

組合だより

発行所
岡山大学職員組合
 〒700-8530 岡山市津島中2-1-1
 電話 086-252-1111(代)
 (内線) 7168
 直通・FAX 086-252-4148

第51号

4月17日
2003年

岡山大学職員組合ホームページ <http://hb4.seikyone.jp/home/ODUnion/> メールアドレス ODUnion@mb4.seikyone.jp

3・27国会行動

「国立大学法人法案 高専機構法案反対」 大学・高等教育の充実をめざして400人結集

去る3月27日、「国立大学法人法案、高専機構法案」反対、大学・高等教育の充実をめざす「3・27国会行動」が全大教の主催で開催されました。参加者は約400名。国公労連や全医労も集会に参加しました。午前11時〜午後1時まで霞ヶ関の社会文化会館にて全体集会が開かれ、1時15分から約1

報告その1
 借金問題を残したままの法人化 非常勤職員雇い止め

い止め等の問題があること、でした。

国大協の賛成を大学の賛成だという文科省

全体集会では、主催者挨拶のあと、日本共産党石井副委員長・社会民主党中西副党首の挨拶、それから日本私大教連・全教・国公労連・全学連・全医労の各委員長から挨拶がありました。

特に記憶に残った挨拶は、全医労の保木井委員長の話で、国立病院が2004年に独立行政法人化されるのですが、国立大学や高専の法人化との共通点や相違点を分かりやすくまとめていました。

相違点は、国立大学の場合は再編成しながら法人化しようとしているが、国立病院の場合は国ができなかつた再編成を法人にさせようとしていること、職員は一応国家公務員であることです。

共通点は、双方とも借金の問題を解決しないまま法人化してしまうこと、双方とも非常勤職員雇

デモ行進の写真

時間国会議事堂や首相官邸の周りの霞ヶ関一帯をデモ行進し、2時半から5時ごろまで国会議員への要請行動が行われました。法人化に対する不安や懸念の表れでしょうか、岡大職組からの参加者は6名もいました。

の法人化案は、4月3日に国会本会議で審議されるとのことです。

教職員が強い期待を寄せる組合

文科省は、この案に大学側も賛成しているとしていますが、これは国大協のみが賛成しているということ、国大協の賛成を大学の

最後に金沢大学教職組・奈良国立大学附属教職組・高専教職組の3単組から意見表明がありました。

金沢大学では、全教職員にアンケートを実施したところ、45%の回答があり、教職員が組合に強い期待を寄せていると感じたそうです。

奈良国立大学附属教職組では、奈良駅前で法人化反対のピラを配布したところ、学生の親御さんからも反応があり、親御さんを学校に呼んで法人化の実情を説明したそうです。

高専教職組の代表者は、法案作成の拙速さを指摘していました。

3回だけ法人化について議論しただけで、今年の2月5日に中間まとめを発表、それに対する意見を2月17日

まで受け付けて、2月21日には法人化最終案が作成され、2月28日にはその最終案が国立大学の法人化案とともに国会に提出されたそうです。

霞ヶ関一帯を闊歩するデモ隊

デモ行進は、冒頭でも触れましたが、社会福祉会館から国会議事堂や首相官邸の前を通るといって霞ヶ関一帯の約2キロを1時間ほどかけて行われました。

国立大学の法人化反対！高専の独立行政法人化反対！「授業料の値上げ反対！」などのシュプレヒコールをあげながら、闊歩してゆきました。

また各単組は、用意していた幟を高く掲げて、その存在を社会にアピールしていました。ただ当日は風がやや強く、大きな幟をかかげていた単組は大変苦しい様子もありました。

岡山県選出議員へ要請

最後の国会議員への陳情ですが、私たち岡大職組の参加者は、岡山県選出の国会議員のところへ行きました。国会会期中ということもあって、国会議員に直接会ってお話することができませんでした(次ページへ)

座標軸

新保守主義が跳梁している。世界に広がる反戦の環を無視して、イラクの人々を殺傷している。それは現代の十字軍にもなぞらえられる。彼らを突き動かしているのは、強烈な金儲け衝動なのだが、主観的には、崇高な使命を遂行しつつあるという錯覚である。この錯覚の源泉は、疑いもなくあの9・11自爆テロである。あの自爆テロを見て、私は世界のアメリカへの憎悪がここまで強いのかということを感じた。世界中の富を独占し、世界中に貧困を広げているアメリカ。私は、あの事件を機に心あるアメリカ人が、それに気づきアメリカの行動そのものを反省してくれ、その期待した。少ないが、多数の、いや権力を手中にした人々、自己の飽くなき致富衝動に対するNOに激怒し、彼らのやり場のない怒りと不安とを自己の十字軍的使命のなかに傾注し、劣化ウラン、クラスター爆弾投下など、悪魔の所行を恣にしている。世界中がそれを見て、全能の神が見て見逃すことがあるだろうか。

(い)

「国立大学のあり方を考えるシンポジウム」参加報告

全大教中国ブロック連絡会と中プロ国公共闘の実行委員会が標記のシンポジウムを3月29日に広島ロッドビルで開催しました。参加した鈴木副委員長の報告を掲載します。

全大教中国ブロック連絡会と中国ブロック

生徒二分化 競争に耐えられるものと意欲を失うもの

高等学校からは競争主義に耐える生徒とあきらめて勉学に意欲を失った生徒に分化してしまっている。生徒も教師も成績や業績評価で管理される現実が報告されました。

組合の課題

組合として大学を自己変革する対案をなんとか築かなければと感じさせられたシンポジウムでした。

徹底した競争社会へ 独創的な研究・人材を作る課題は未解決

全体を通して法人化に

中四国地区協議会でも 合同交流研究会

3/22

於・岡山

産業技術総合研究所からは法人化の際の複雑な事務的業務のほか、法人化後も頻繁な組織の変動や自己評価作業に労力をかなり割かれる現実が報告されました。

全大教中四国地区協議会主催の単組交流会が開かれ、岡山大学から小畑委員長はじめ5名が参加しました。

め、独立している職組を統合しようとする香川大、朝比呂で組合員拡大に取り組む島根大、任期制問題の徳島大、全教職員アンケートを実施した山口大など、各職組のとりくみや実情を交換し、意見交換しました。

(前ページから)

秘書の方々に法人化反対という意見を伝えたいと、全大教の方で用意してあった「国立大学法人法案に対する第二次対案」等の資料を渡しました。

神原副委員長は、私たちとは別に全大教や他大学職組の代表者と日本共産党に要請行動に行かれました。以下がその報告です。

(副委員長 荻野勝)

日本共産党への要請行動の報告

3月27日午後、各

政党への要請行動の一環として、全大教藤田書記次長をはじめ全国の各単組から12名が

日本共産党本部へ要請行動を行いました。日本共産党中央委員会から、

責任者の行方氏、労働局長の米沢氏ほか、学術・文教政策担当者

4名が応対しました。

日本共産党・社会民主 主党・自由党が反対、 民主党徹底審議要求

まず、藤田書記次長が、当日の集会和国会請願デモ、各党議員への要請行動を報告し、法案概要に対して国大協でも多くの大学からの疑

問が提出されていること、法案が閣議決定されるにいたって「最終報告」との違いが明らかになってきたことなど、文科省の各党への説明とは違い、多くの国立大学が法案を了承していないことを述べました。

行方氏からは、与党が重要法案をシャニム二通そうとしている国会の情勢の中で、法案には日本共産党・社会民主党・自由党が反対し、民主党も徹底審議を求めているので、現段階での国会への働きかけが重要であること、日本共産党は闘争本部を設け諸団体との交流をもつなど活発に活動していることが報告されました。

大学の実情報告 学長も本音は反対

つづいて、参加した代表が各大学での現状を報告しました。文・教学部教授会が反対声明を出した佐賀大、県内の3国立大学の統合問題が進行する中で任期制を全教員に適用しようとする動きがある富山大、土日出勤の労働強化を伴う図書室の資産評価などの法人化準備や、非常勤職員の雇い止めに反対して総長要求をした東大の状況が報告されました。

学長も本音は反対である大学、しかしすでに賛否の段階ではないとして対応に迫られている大学、法人化に一定の期待を持

散歩道

3月29日、シンフォニービルから表町商店街を南下し、駅まで歩きました。リズム感いっぱい若者たちに混じって「NOW WAR!」「LOVE & PEACE!」を訴えました。「イラク攻撃反対!」「戦争やめろ!」と、元気なシュプレヒコールも響き渡りました。「のメールに添えられて一句。

学内の合意を広め 国民の理解を得る

最後に日本共産党の

出席者から、「金は出さず、口を出す」法人化法案は、教育内容に介入する教育基本法の改悪とも軌を一にしており許し難い、短期的視野や成果主義を大学の研究教育に持ち込むことは日本の「ものづくり」を破壊すると発言があり、本日の全大教行動の一段の広がり

の上に、大学内での合意を広め、国民の理解を得ていくことの重要性が強調されました。(副委員長 神原精)

5.3憲法の集い

5月3日午後1時 岡山県総合福祉会館 組合員補助あり 組合事務所へどうぞ

花冷えの雨も涙す NO WAR (k)